

(様式2)


2021年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

I	スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II	マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III	スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV	日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V	スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 静岡県 】

学校名【 御殿場市立御殿場南小学校 】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・ V (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	4～6年生児童(355人)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名() ② 行事名(大山選手との体験・交流会) ③ その他() (2) 地域における活動 ① イベント名() ② その他()
4 目標 (ねらい)	オリンピックを通じて、スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成を図る。
5 取組内容	<事前学習> (4年生) ・SDGsをテーマにジェンダーについて調べ学習を行う中で、オリンピックの精神についてふれた。 (6年生) ・6月11日に御殿場で開催されるオリンピック自転車競技についての出前授業を実施した。 

(全校)

・6月25日に行われた聖火リレーのコースが、本校の校区であったため、特別日課をくんで、児童が自宅等でリアルタイムに観戦できるようにした。また、児童代表として、6年生がサポートランナーを務めた。

また、8月17日にはパラリンピック採火式に、6年児童が代表で参加するとともに、学校で作成したメッセージボードが展示された。



・11月の南小祭りでは、オリンピックの五輪を意識し、『南っ子で広げよう友情の輪』というスローガンのもと、異学年と交流して手に入れたシールを集め、全校で五輪のマークを完成させる取組を行った。



<教育事業>

バレーボール元オリンピック日本代表 大山 加奈選手を招いてバレーボール体験会・講演会を実施した。

①バレーボール体験会（6年生を対象）

②大山選手講演会（4～6年生を対象）

※昼休みに児童との交流の場を設定





<事後学習>

行事や学習したことの振り返りを行い、感想をまとめた。

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○オリンピック代表選手から、夢を実現するまでの生き方について話を聞き、今、自分が取り組んでいるスポーツをさらに頑張ろうという気持ちになった。 ○バレーボールに触れたことがなかった児童が、中学校の部活でバレーボールをやってみたいと思うようになった。改めてスポーツの楽しさを味わうことができた。 ○大山選手の今までの生き方について話を聞き、自分の夢を実現するために勇気をもつことができた子がいた。 ○オリンピックの精神がSDGsと同じであることに気づき、さらに関心が高まった。
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症拡大が心配されたため、できるだけ児童や来校する講師の方が安心して実施できるよう、実施時期や内容について何度も検討を行った。 ○6月の聖火リレーや出前授業、12月の教育事業が単発のイベントにならないよう、年間を通してオリンピックをテーマにした学校行事づくりを意識した。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○この事業により、日本代表クラスの選手を招待する機会をいただけたことは、たいへんありがたかったのですが、講師として気持ちよく協力していただくために、できればもう少し予算措置をしていただけると運営しやすいのではないかと思います。 ○各実践校や地域の特色等を生かし、できる範囲で工夫して実践すればよいと思いますが、全国展開事業であるならば、県でも人材や窓口の紹介ができるよう、国に働きかけをしてもらえるとよいと思いました。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○オリンピックの精神に絡めたSDGsの学習については、学年単位で継続した取組ができると考えている。 ○予算措置が可能であれば、継続を検討したい。